

県「最優秀賞」作品

さ
と
ふ
る

しんきろう
こだまする
只見線が
踏み切り音と
連れて来る
セミの声

只見小
母 5年
増田 琉気
増田 美奈



県「優秀賞」作品

絆

父の日に
初めて作る
オムライス
幸せを
かみしめなかな
食べられず

只見小
父 5年
中川 保菜美
中川 保浩

県「佳作」作品

絆

じいちゃんの
初めて見たよ
泣き顔を
うれし泣き
回復願う
ガラス越し

旭田小
母 6年
小澤 浩江
小澤 心陽

さ
と
ふ
る

虫送り
伝統を
次代に残す
みなでさえた
撮影隊
虫送り

下郷中
父 2年
小山 美来
小山 郁朗

第二次選考通過作品

絆

祖母の知恵
熱中症
きゆうりの効果で
効果的
熱をとる
びっくり仰天

只見中
祖母 1年
目黒 ゆまり
吉津 滝子

第一次選考通過作品

絆

たのしいな なかまとおどる ぼんおどり
「踊りたい」 内気な我が子 輪に入る

田島小 1年 馬場咲里那
母 馬場綾子

絆

キャンプ場 みんなで歩く よるの森
夜の森 握る子の手が 強くなる

田島小 2年 渡部 壮志
父 渡部 真考

絆

手を合わせ おじとの別れ 忘れない
母は泣き 娘の強さ 思い知る

田島小 3年 滝沢 瑠愛
母 滝沢 真結

絆

こっちにおいで 今日のはじの布団で 一緒に寝よう
怒られた日は じじの布団で 反省会

田島小 4年 祖父大竹 孝八
父 大竹 涼士

絆

ぎおん祭 大桃舞台 歌舞伎好き
我が娘 舞台上がれば 大女優

田島小 4年 渡部麻由奈
母 渡部 美穂

絆

のぞきこみ かぼちやかぞえて いるおきな
じいちゃんのかぼち 畑でかぼちや かくれんぼ

田島小 5年 祖父小林 弘司
父 小林 芽衣花

絆

歯がぬけた ぼくも大人に 近づいた
成長と 歯抜けの笑顔に 安心し

田島小 5年 菊地 風雅
母 菊地 あゆ美

絆

発表会 弾くのはパパの 好きな曲
2階から 聴こえるピアノで フルチャージ

田島小 6年 渡部 遥陽
父 渡部 雄太

絆

先生に すいかをあげたい 暑中みまい
先生に スイカの絵で おすそわけ

田島二小 3年 湯田 莉心
母 湯田 真美

絆	<p>おこめとき ありがとう</p> <p>たいまーせつとも 翌朝見たら 炊けてない</p> <p>しといたよ</p>	<p>荒海小 1年 渡部 智恵</p>
絆	<p>たまごやき うれしいな</p> <p>よいしよと返す 娘の力作 パワー飯</p> <p>形へん</p>	<p>桜沢小 4年 佐藤 由香理</p>
絆	<p>もうちよつと がんばれと</p> <p>前だけむいて 背中見守り 押す荷台</p> <p>こぎだそう</p>	<p>桜沢小 2年 山田 由美</p>
絆	<p>チャリに乗り 大笑い</p> <p>とれたて野菜 リュックの中から 夏野菜</p> <p>とどけなきや</p>	<p>田島二小 5年 星 美織</p>
絆	<p>おとうさん おつ、この問題</p> <p>宿題ちよつと ちよつと待てよと</p> <p>教えてよ スマホ見る</p>	<p>田島二小 4年 弓田 佳憲</p>

絆	<p>なつのおう 虫採りに</p> <p>つかまえたいな 童心帰る 夏の夜</p> <p>カブトムシ</p>	<p>南郷小 1年 馬場 正宗</p>
絆	<p>およげたよ 五メーターの</p> <p>ひやけでまっくろ 犬かき小僧に 嬉し泣き</p> <p>とくいがお</p>	<p>伊南小 1年 森 立太郎 哲男</p>
絆	<p>たねとばし 真剣な顔(マジ顔)</p> <p>どこまでとぶか おもわず吹き出し</p> <p>きょうそうだ いい記録</p>	<p>館岩小 3年 江井 みのり 翼</p>
絆	<p>「ありがとう」 君達の笑顔があるから</p> <p>感謝の気持ち 頑張れる</p> <p>忘れない</p>	<p>荒海小 5年 原田 玲欧 勝雄</p>
絆	<p>ドキドキの いつまでも</p> <p>四駅間の 背中を見送り</p> <p>一人旅 母さみし</p>	<p>荒海小 5年 弓田 宏恵</p>

絆	ほしのした すいかをわって わらいごえ 転ぶなよ じいじが手を引く すいかわり	江川小 父 1年 鹿目 信和 母 鹿目 瑞季
絆	帯はずむ 母の着付けの 祇園祭 動画見て 浴衣の着付け 予習する	旭田小 母 5年 佐藤 奏恵 母 佐藤 佳
絆	盆の朝 団子丸める 孫の笑み ばあちゃん だんご丸めて 楽しいな	旭田小 祖母 3年 佐藤 旦一 母 佐藤 ナミ子
絆	大都会 父をたよりに ついて行く 車窓から 見える景色に 子の笑顔	南郷小 父 4年 本名 未波 母 本名 卓也
絆	あついけど ジャガイモほり がんばるよ 待ってるよ コロッケ作る 準備して	南郷小 母 3年 本間 瑛人 母 本間 智美

絆	改札口 ぼくと姉との 境界線 弟の 声もかき消す 発車ベル	檜枝岐小 姉 6年 森 心優 母 森 美優
絆	プール終え 言い出しにくい 耳の水 見てあげる 思い出めぐる 膝枕	檜原小 母 6年 湯田 美漣 母 湯田 美江
絆	咳をする 母の背中を さする僕 息子の手 咳を鎮める 魔法の手	檜原小 母 5年 渡部 遥斗 母 渡部 美保
絆	エアコンに つられたアブも タすずみ ハエたたき 両手に持ちて 仁王立ち	檜原小 祖母 4年 室井 心翔 母 室井 公子
絆	ママふとん かいとうぼくが ねらってる 右キツク 布団いづこへ ねぼけ顔	江川小 母 1年 綱木 円了 母 綱木 美和

絆	夏休み 来夏は けんかしながら 弟ぼっちな かき氷	田島中	1年 宮本日向 姉 宮本花名
絆	帰り道 自転車のうしろ 孫むかえ 道まちがえて じいの顔 遠まわり	明和小	4年 矢沢心咲 祖父 矢沢達也
絆	ふるそうじ ありがとう わたしができるよ こっそり覗けば きもちいい 水あそび	明和小	2年 角田杏子 母 角田真梨子
絆	暑すぎる 光るあせ 父の野菜も 水やり手伝う ぐったりだ 黒い肌	朝日小	5年 五十嵐星渚 祖母 馬場美津子
絆	しかられて 寝たあとに いいたくないよ 子の手をにぎり ごめんねを 母反省	朝日小	3年 五十嵐心愛 母 五十嵐昭子

絆	図書館に 行く手間省く 我が愛読書 父の書齋 見つけたり	田島中	3年 大桃小窓 父 大桃豊
絆	勇ましい コロナ禍で 屋台指揮する いつのまにか 父の姿 浴衣美人	田島中	3年 猪股心結 父 猪股一史
絆	じゃがいも掘り 汗流し ふたりで熱中 蝉の声 大きな勝負は ぼくの勝ち	田島中	2年 小椋笙太郎 母 小椋加奈子
絆	盆飾り 見えますか 仏壇の上 とても頼れる 届いた手 我が息子	田島中	2年 湯田 照明 母 湯田 里恵
絆	「読み終えず 何欲しい？」 感想文だけ 書き始め ラインは すぐ「既読」	田島中	1年 湯田 天道 母 湯田みずえ

絆	久々に 姉妹にはさまれ 過ごす夜 おかえりと 三子を照らす 花火の灯	南会津中 2年 羽染 幹太 母 2年 羽染 江里
絆	弁当を 作って分かる ありがたさ ありがたみ 感じた事が また成長	荒海中 3年 渡邊 一花 母 3年 渡邊 真由美
絆	白球を 全力で追った 三年間 最終回 逆点信じ 天仰ぐ	荒海中 3年 星 空伽 姉 3年 星 葵良
絆	散歩道 リードがつなぐ 無駄話 よくしゃべる 娘はいつも 上機嫌	田島中 3年 樋口 万良子 母 3年 樋口 みのり
絆	本塁を 駆けつけた中学 悔いはなし 五類移行 声出し応援 悔いはなし	田島中 3年 湯田 健心 父 3年 湯田 賢史

絆	桃採りし 祖父の想いが 身にしみる 我父作る みずみずしい桃の 存在大きく	下郷中 2年 渡部 眞平 母 2年 渡部 薫
絆	トウルルルルル 僕にまかせて ばあの世話 ばあ介護 綾太は我が家の ケアマネージャー	下郷中 2年 渡部 綾太 父 2年 渡部 臣也
絆	祖母の家 予定書き込む カレンダー 孫が来て 少し良くなる ものわすれ	下郷中 1年 佐藤 由菜 祖母 1年 山越 勝子
絆	いつの間に 小さくなったの お母さん 見降ろされ 子の成長を かみしめる	南会津中 3年 五十嵐 斗輝 母 3年 五十嵐 美紀
絆	洗濯を 母から教わる 夏の空 家事手伝い 巢立ちの準備 中三の夏	南会津中 3年 河原田 杏佳 母 3年 河原田 千恵

<p>絆</p>	<p>去年より 四年ぶり 椅子を増やして 笑顔の数が 戻る盆</p>	<p>只見中 1年 新國 峻生 父 誠</p>
<p>絆</p>	<p>背くらべ さみしいな 周りの大人と かわいい息子の 肩ならべ 声がわり</p>	<p>檜枝岐中 1年 小鍛治真人 母 小鍛治あおい</p>
<p>絆</p>	<p>水仕事の 母寝てる 音が聞こえる 食器洗うか 優しいな しよーがねえ</p>	<p>下郷中 3年 村田 智栄 母 村田 統惟</p>
<p>絆</p>	<p>これ読んだ？ お互いに 本の感想 会話が弾む 祖母との読書 言える仲</p>	<p>下郷中 3年 渡部 理子 祖母 室井 伸子</p>
<p>絆</p>	<p>お母さん 反抗鬼(期) 二人で映画 デートしよ やれやれ今日は 休戦日</p>	<p>下郷中 2年 長谷川理桜 母 長谷川 理絵</p>

<p>さふる さと</p>	<p>さんしょうつみ 山椒の芽 祭り彩る 立役者 ぎおんさいが やってくる</p>	<p>田島小 1年 細井 佑高 母 細井 舞</p>
<p>さふる さと</p>	<p>のぼったよ 時間かけ かぞくみんな ゆつくり登った たのしかった 愛宕山</p>	<p>暁の星幼 年中 佐久間 雫 母 佐久間 久美子</p>
<p>絆</p>	<p>九年間 忘れ得ぬ 思い出たくさん 九年前の 微笑みよ 十七字</p>	<p>只見中 3年 渡部 巧人 母 渡部 弘美</p>

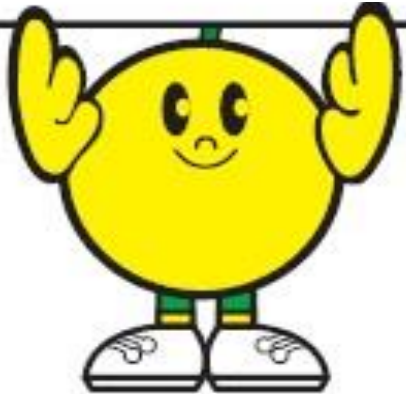


<p>さ ふ と</p> <p>手をつなぎ きらきらの 笑顔と水面 みんなであらう 川の中 いつまでも</p> <p>朝日小 3年 目黒 由貴詩</p>	<p>さ ふ と</p> <p>夏の空 空ながめ はかない光 星が流れる 流星群 ペルセウス</p> <p>南郷小 6年 脇坂 心捺</p>	<p>さ ふ と</p> <p>尾瀬の道 大自然 響くあいさつ 心地よい</p> <p>田島小 5年 齋藤 莉子 勇真</p>	<p>さ ふ と</p> <p>青空に そばの花 一面広がる 香りと共に そばの花 花開く</p> <p>田島小 5年 小椋 由美 愛奈</p>	<p>さ ふ と</p> <p>愛宕山 城跡のこして 子供歌舞伎や かき氷 日出松</p> <p>田島小 4年 水戸 悠斗 元峰</p>
--	--	---	--	--

<p>さ ふ と</p> <p>「おかえり」と 夏の空 手を振る君の 汗の跡 出迎え旗持つ 空の下</p> <p>只見中 1年 角田 淳子 杏</p>	<p>さ ふ と</p> <p>籠城へ 先人の 勇敢さ知る 彼岸獅子 鶴ヶ城</p> <p>田島中 2年 湯田 煌理 聡美</p>
---	---

南会津域内で行われた第一次選考を通過した作品は、全部で69点。うち「絆部門」が58点、「ふるさと部門」が11点でした。

どれもすばらしい作品ばかりで、審査員の方々も頭を悩ませていらっしゃいました。



スマイル賞



第一次選考の際に、「南会津奨励作品」として選ばれた作品です。是非御高覧ください。



絆

たのしいな ながれるぷるる もういっしゅう
もう帰ろう！ 母の願いも 流される

田島小

母 1年 猪股 猪股 千裕 逞翔

絆

新しい 夏休み スマホに替えたよ 夏季休暇
思い出さね うつせるね

田島小

母 2年 長谷川 千絵美 長谷川 広大

絆

楽しそう ぼくもはたちで 青はつぴ
成人の子と飲む乾杯 いか焼きで

田島小

母 3年 星 星 碧地 恵

絆

にこやかに おこらぬ育児 はじめます
3分で おこらぬいくじ おわりです

田島小

母 3年 榊原 あゆみ 榊原 昊

絆

ランドセル 背負うたび縮む 朝かな
行ってきます 気をつけてねの ルーティーン

田島小

母 6年 星 那奈佳 千恵

絆

鏡見て くしでねぐせを 整える
なつかしい 昔は俺も 整えた

田島小

父 6年 芳賀 沼喜 仁 芳賀 沼喜 一郎

絆

点数と 成績上げると 父は言う
娘から 体重減らせと 返される

田島小

父 6年 大橋 梨央 大橋 薫

絆

決勝戦 周りが速くて 驚がくだ
走り抜け みんなの応援 背に受けて

田島小

母 6年 八木 沢武尊 八木 沢宏美

絆	岩風呂の熱温風呂に かけ流し 心の汚れも 入るボク 流れてく	4年 佐藤 隆翼 叔父 芳賀
絆	おとうさん たかくとばして 空高く 子を肩車 大プール だいプール	1年 鈴木 晴琉 父 鈴木 健彦
絆	ごめんなさい その一言が ぎゅつとした 手から伝わる 言えなくて その気持ち	6年 大竹 胡遙 母 大竹 早紀
絆	ソフトボール 私の直球 ソフトボール 娘の成長 受け取って 手で感じ取る	6年 弓田 萌結 父 弓田 佳憲
絆	一日の出来事伝える 帰宅した！ 変わりないかな 「ただいま！」で 耳ダンボ	4年 室井 昭人 母 室井 めぐみ

絆	いもほりで つめまでまっくろ 汗キラリ 夢中その顔 おとうとも たくましい	2年 大竹 璃子 母 大竹 順子
絆	ぼくの手は トマトのように 孫の手を 野菜に例え 笑み浮かぶ 大きいよ	6年 室井 泰地 祖母 橋 光子
絆	孫多く 誰が誰だか おばあちゃん 私の名前 わからない あててみて	祖母 室井 陽音 4年 室井 江
絆	草むしり 腰痛悪化 あと少し あと少し 私やる	祖母 弓田 千遥 4年 弓田 由紀子
絆	花火より においにつられ 夏祭り 花火(はな)より団子 出店ごはん 妻に似る	3年 土屋 夏乃 父 土屋 光

絆	ひさしぶり 待ってたよ いとこと過ごした お土産話 聞かせてよ 夏休み	南郷小	母 6年 渡部 慈 美紗 杏
絆	ねんがんの デビュー戦 バレエのしあい ビデオに入る 母の大声(こえ) がんばるぞ	南郷小	母 3年 本名 本名 本名 亜沙 美 楓
絆	おどろいた 毎日のプールで 顔が上手いな パンダさん おとうさん	南郷小	母 2年 小椋 唯 小椋 唯 麻美 央
絆	貝がらの 波うたれ 美しさ見とれ はしやぐ娘が 愛される 服ぬれる	伊南小	母 6年 林 林 林 美 ちえ 桜香
絆	大丈夫 稲光 泣いてないかと 祖母から電話 平気だよ 孫思う	伊南小	祖母 6年 湯田 平野 恵美 ゆず

絆	きゆうりを 暑い日に 家族で食べる 我もと娘 夏きゆうり バテ防止	江川小	母 6年 鈴木 さつき 鈴木 美千恵
絆	誕生日 パンケーキ 娘の手作り ひとりで作る サプライズ パケキ	江川小	母 5年 芳賀 芳賀 梨央 美香
絆	キリギリス ほら見てと 見せる妹 逃げた姉 いえのまえ	旭田小	母 2年 石橋 結菜 石橋 加代子
絆	母コロナ おかあさん 娘と離れ 一人でねるの 五日間 さびしいよ	旭田小	母 2年 星 星 和瑚 美幸
絆	スーパーで 頼もしい ちいさな我が家の みるうらめん 栄養士	旭田小	母 1年 星 星 帆乃華 真美

絆	米といで 米かため きゆうりは厚め きゆうりも切るよ お手伝い でもうまい	檜枝岐小 2年 星和 母 めぐみ
絆	お母さん 娘見て 我のこの服いいね と気付く 勝負服 ちようだいな	檜原小 6年 渡部 母 未優 千春
絆	お手伝い 孫たのもし ひいばあちゃんの 義母の新盆 にいぼんだ 無事終へり	檜原小 4年 小椋 祖母 結菜 星房子
絆	たのしいな わが子打つ たいこをたたく 太鼓に合わせ よーいっしょ	檜原小 3年 湯田 父 彩加 湯田浩光
絆	なつやすみ 公園で 元気な娘と みんなでおでかけ うれしいな バテる母	檜原小 2年 植村さくら 母 翔子 植村

絆	はじめての はしゃぐ子の うみはひろいな 喜び声で 疲れとぶ しよっぱいな	朝日小 1年 渡部 父 秀人 賢人
絆	夜ご飯 子供達 家族みんなが 今日の報告 大渋滞 もり上がる	只見小 6年 齋藤ひまり 父 齋藤竜也
絆	ぼく作る 弟のふわたま食べて 試合にかてる たまごやき ナイスプレー	只見小 3年 鈴木颯真 6年 鈴木真斗
絆	コクワガタ どこいった にんじやみたい みつからないぞ かくれちゃう コクワガタ	只見小 3年 飯塚雄飛 父 飯塚翼
絆	岩魚釣り 糸がからまり ぼくが五匹で 息子釣る 父二匹	檜枝岐小 5年 平野太陽 父 平野陽一

絆	中学生 部活でスタイル 引きしまる 中年も 負けじとおなかを 引っこめる	田島中 1年 関根めぐみ 母 1年 関根めぐみ
絆	初ダブルス 兄の声援 力湧く ベンチ入り 優勝願う 決勝戦	田島中 1年 岩月優弥 3年 岩月健悟
絆	旅行先 予定に帰れず 台風で うれしいな 泊まりふえた ラッキーだ	明和小 父 佐藤佑介 2年 佐藤佑介
絆	じいちゃんと そだてたあさがお 祖父と孫 笑顔で水やり 夏の朝 まんかいだ	明和小 1年 矢沢奏穂 母 1年 矢沢郷美
絆	はつめいを いつもおかあさんに 上手だね 毎日工作 置場ない すてられる	朝日小 2年 馬場蒼介 母 2年 馬場春美

絆	そぼのいえ おはじきとばし 笑い合う 孫とやる 指の運動 ぼけぼうし	田島中 2年 星瑛真 祖母 2年 田川千恵子
絆	月明かり 肩を並べた 散歩道 夜涼み ふと見た隣 同じ目線	田島中 2年 小椋杏音 母 2年 小椋亜由美
絆	念願の 愛犬散歩 進まない 母と娘(こ)の 休まず進む 女子トーク	田島中 1年 渡部梨央奈 母 1年 渡部美穂
絆	まだ続く 延長戦だよ 反抗期 この勝負 終われば仲良く できるかな	田島中 1年 湯田紗矢香 母 1年 湯田芽衣奈
絆	ほら見てみ 目線も力も 俺の勝ち 気付いたら 弟のかお 見上げてた	田島中 1年 星虎伯 姉 1年 星伶奈

絆	大会が終わった後の自主練習 次こそは指導の声にも熱入る	館岩中	父 1年 佐藤 大雅 母 1年 佐藤 大雅
絆	試合中 視線を感じ 本気出す 試合みて 心の中で 頑張れと	荒海中	母 2年 仲川 駿斗 母 2年 仲川 久美子
絆	人ごみで そっとつないだ 母の手を いつのまに 大きくなった 我が子の手	荒海中	母 1年 廣野 穂華 母 1年 廣野 智美
絆	夏休み 終盤の母 般若のよう やりなさい 勝負の夏に 鬼と化す	田島中	母 3年 相田 悠衣 母 3年 相田 知津子
絆	頑張った 夏の部活 休まずに 炎天で 息子を後追い 目を細め	田島中	父 2年 柳沼 俊太 父 2年 柳沼 俊彦

絆	墓まいり 七代目だと 手を合わす そうすると 九代目かと 手を合わす	下郷中	父 1年 室井 友雄 母 1年 室井 友雄
絆	車中臭 思わず窓開け 換気する 臭くない 頑張ったあかし スポーツ臭	下郷中	母 1年 宇梶 睦美 母 1年 宇梶 芭流玖
絆	頑張れる 野球終わって 次勉強 最終年 やるもやらぬも 自分次第	南会津中	兄 3年 大塚 隼 兄 3年 大塚 隼
絆	部活動 毎日水筒 からになる 塩分も 大事とおにぎり でかくなる	南会津中	母 1年 渡部 拓真 母 1年 渡部 美恵
絆	忘れながら みんなの笑顔 また来てね 照れながら 仮装で踊る 盆踊り	南会津中	母 1年 佐藤 莉玖 母 1年 佐藤 幸子

絆	手伝いで 家事分担 感じた親の 実感できた 大変さ 十五の夏 只見中	母 3年 目黒 目黒 径子 夏穂
絆	声出して 規制とけ みんなでつなぐ 声出し応援 思い込め 白い球 只見中	母 1年 目黒 目黒 佑乃心 美樹
絆	お父さん！ 厳しいな 今日 携帯触った ノーメディア だけなのに 守つてよ	下郷中 父 3年 荒井 荒井 武夫 美穂
絆	習い事 かつこいい いつでもサポート 私の推しは あなただから ありがとう	下郷中 母 2年 玉川 玉川 祥子 七彩
絆	あと何個 徹夜かな 課題数えて 部屋の明かりが おおあせり 点いている	下郷中 母 1年 和田山 和田山 理菜 陽代

さふる	お引越 さるとで 桜とともに 日に日に訛る 福島に 我が娘	荒海小 父 1年 湯田 湯田 龍太 七葉
さふる	つりいけば 火おこして いわながつれて 待てども待てども 楽しいな いわな来ず	桧沢小 母 4年 滑田 滑田 雄太 光
さふる	夕方に 夕暮れに 雨がふるよね ヒグラシ鳴いて むしあつい 通り雨	田島二小 母 3年 鈴木 鈴木 かな子 和奏
さふる	祇園祭 やたいより 屋台に乗せたい おもちゃクジびき 母心 チョコバナナ	田島小 母 2年 鈴木 鈴木 豪太 那月
絆	夏休み 宿題は？ セミの声聞き 五分に一度 宿題す 小休憩	只見中 母 3年 山内 山内 裕子 椿


<p>さ ふ と</p> <p>夏祭り 今年 はみんなと 楽しいな はしゃぐ子 らの背中 追いかけて 祇園祭</p> <p>榎原小 母 4年 星 星</p> <p>尚 昊 子 花</p>	<p>さ ふ と</p> <p>かやぶきの 元気です うえにたつ かお まつ くろけ ただいまの 声 屋根の 下</p> <p>江川小 父 1年 佐藤 佐 藤 藤</p> <p>高 穂 光 香</p>	<p>さ ふ と</p> <p>ひさしぶり 復活祭 太鼓 が奏でる 盆踊り 太鼓をたく お父さん 盆踊り</p> <p>旭田小 父 5年 星 星</p> <p>高 結 広 愛</p>	<p>さ ふ と</p> <p>伊南川で 水切りぼく が 一等賞 甲子園 まねて一投 中年の星</p> <p>伊南小 父 5年 佐藤 佐 藤 藤</p> <p>隆 士 士 峻</p>	<p>さ ふ と</p> <p>初めての ファインダー よさこい踊る 超しの勇姿に 息をのむ 夏祭り</p> <p>館岩小 父 3年 星 星</p> <p>和 雄 彦 太</p>
---	--	---	---	---

◇平成14年度からの参加総数◇

771, 511組
のべ1,543,022人
(南会津域内) 26,391組

◇令和5年度 南会津域内参加数◇
1,234組 (出品率 **92.7%**)

今年もたくさんのご応募
ありがとうございました。



<p>さ ふ と</p> <p>山川の心 おどる 食卓飾る 鮎つりだ 皿の鮎</p> <p>南会津中 母 2年 金田 金 田 裕 美 紀 翔</p>	<p>さ ふ と</p> <p>四年ぶりの どぶろくの 人が賑わう 香りが戻った 祇園祭 祇園祭</p> <p>田島中 父 3年 町島 町 島 結 実 璃 豊</p>	<p>さ ふ と</p> <p>会づこま 雄大な パパの遊び 場 駒ヶ岳 先にのぼったよ</p> <p>檜枝岐小 父 2年 星 星</p> <p>孝 奏 和 多</p>
--	---	--

「第一次選考講評」審査員の皆様より

- コロナ禍を経た後の喜びを、ふるさとの自然や地域の行事を通して詠んだ作品が多く、地域性が表現されていました。
 - 川遊びやキャンプ等の自然体験活動や家族旅行、地区の伝統行事等を通して家族や周囲の方との絆を深めるような作品が多くありました。
 - 日常生活の中から何気ない一コマを彩りあるものとして捉えた作品や、祖父母や両親への感謝の気持ちを表している作品が見られ、大変すばらしかったです。
 - 俳句を意識したりリズム感、季節感溢れる作品が複数見られました。
 - 南会津の豊かな自然環境、文化や伝統のよさを見だし、感じていると思われる作品が多く見受けられ、すばらしかったです。
 - 親子だけではなく、友達同士で書かせる働きかけをして十七字に親しむ工夫をされている学校が見られました。日頃の国語等の指導が繋がっているのだと感じます。今後とも日々の授業、そして子供たちとの日常を大切にしていきたいと思います。
-
- △ 共通体験を通した作品ではどちらの部門も共通する仕上がりとなっています。ふるさと部門はふるさとへの想いが感じ取れる言葉選びに工夫が見られるとよいと思います。
 - △ 事実のみを五・七・五に収め、その時の思いが表現されていない作品が見られました。
 - △ 作品を作ったきっかけが未記入の作品が複数見られて残念に思いました。作品作りの背景や両者の想いを知る貴重な情報ですのできちんと明記したいものです。
 - △ 作者①と②、作ったきっかけの記述が合わない作品が一部見られました。

出品者からの御意見・御感想

- 今や夏の風物詩とも言える本事業。誰もがそう思えるまで本事業を繋いでこられた関係者の皆様に感謝いたします。お陰様で時代の移り変わり、我が子の成長の貴重な記録になっています。(中3・父)
- 十七字のふれあい、9年間を振りかえると真っ先に思い出されるのは息子が小学1年生の頃。その時の笑顔が心に残っており、改めて大きくなったなあ実感しました。(中3・母)
- 中学校を卒業したら父と一緒に毎年つくっていた十七字をやらなくなると思い、この句で感謝を伝えたい。(中3)
- 子供の五七五を読んで、兄弟を大切に思ってくれているのが嬉しいなあと思いました。私も日々を振り返ってみると、やっぱり今の力の源は子供だな！！と思いました。(小2・母)

貴重な御意見・御感想ありがとうございました。十七字という限られた文字数の中に思いを乗せ、二人で一つの作品を完成させるまでには御苦勞があったことと思います。作品から垣間見れる微笑ましいやりとりや、コロナ禍を経て初めて或いは久しぶりに活動を楽しむ子供たちの姿、子や孫の成長を見守る親・祖父母の願いからは、十七字の奥に秘められた”想い”が伝わってきました。

また、兄弟姉妹や友人同士の掛け合いの作品が増えています。中には指導者や先生、校長先生とペアを組んだ作品も…。学校生活や習い事等での温かな関わりが目に浮かんでくるようでした。

家族や大切な方と紡ぐ日常や学校生活の想いを十七字に込めた心温まる作品の御応募を、来年度もお持ちしています。

